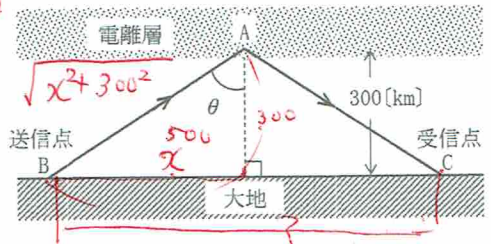
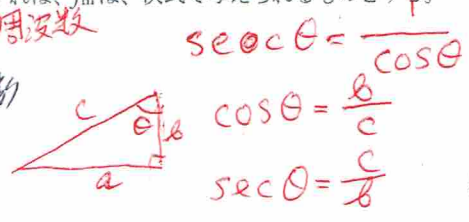


A - 22 図に示すように、送受信点 BC 間の F 層 1 回反射の伝搬において、最高使用可能周波数(MUF)が 24 [MHz]、臨界周波数が 12 [MHz] であるとき、24 [MHz] に対する跳躍距離の値として最も近いものを下の番号から選べ。ただし、F 層の反射点 A の見掛けの高さは 300 [km] であり、電離層は水平な大地に平行な平面であるものとする。また、MUF を f_m [MHz]、臨界周波数を f_c [MHz] とし、 θ を電離層への入射角とすれば、 f_m は、次式で与えられるものとする。

$f_m = f_c \sec \theta$
 最高使用可能周波数

- 1 1,260 [km]
- 2 1,040 [km]
- 3 810 [km]
- 4 630 [km]
- 5 520 [km]



$$\frac{24}{2} = \sqrt{2} \frac{\sqrt{x^2 + 300^2}}{300}$$

$$500 \times 2 = 1000$$

$$600 = \sqrt{x^2 + 300^2}$$

$$360000 = x^2 + 90000$$

$$x^2 = 250000$$

$$x = 500$$

03
 4
 03

03
 4
 03

03
 4
 03

火
 木
 土

火
 木
 土

火
 木
 土

01
 02
 03
 04
 05
 06
 07
 08
 09
 10
 11
 12
 13
 14
 15
 16
 17
 18
 19
 20